

EVをもっと身近に



初期コスト・運用コスト無料
 工事手配やメンテナンスも不要
 環境にも車にもやさしいEV充電インフラ

【EV充電に関するニュース】

■2035年よりガソリン車の新車販売禁止の方針

今後の取組（参考：2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略より）	
	EV等の電動車の普及加速 →電池など電動車関連技術・サプライチェーン強化と一体的に、成長を実現 ・2035年までに、乗用車新車販売で電動車100%を実現できるよう、包括的な措置を講じる

■東京都で新築建築物のEV充電器設置義務化条例が通過

	整備対象	実装整備基準	配管等整備基準
専用駐車場	対象建物において、5台以上の区画を有する駐車場	駐車場区画の20%以上	駐車場区画の50%以上
		上限値は10台	上限値は25台
共用駐車場	対象建物において、10台以上の区画を有する駐車場	1台以上	駐車場区画の20%以上
		上限値は設定しない。	上限値は10台

※2025年4月に施行（上記は延床面積2000平米以上の新築建物の場合）

【今後の予想】

■将来的にEV充電器が人気設備ランキングに入る？

賃貸の現場において、EV充電器がないため退去につながった事例も発生してきています。

「この設備があれば周辺相場より家賃が高くても入居が決まる」TOP 10

順位	設備名	理由
1位	インターネット無料	8年連続で1位を獲得。日々の生活での活用で、安定を求める声も高まっている。
2位	エントランスのオートロック	3位から2位に上昇。新築を中心に普及し「男女の性差なく要望がある」との声も。
3位	高速インターネット(1Gbps以上)	前回4位から3位にアップ。動画視聴やオンラインゲームの利用も必要を後押しする。
1位	インターネット無料	前回に引き続き首位を獲得。テレワークやネットショッピングなどで強い要望。
2位	追いき機能	前回5位から2位に躍進。時間差で入浴したい層からの支持を集める。
3位	エントランスのオートロック	コロナ下で在宅時間が長くなったこともあり、セキュリティ重視として要望が継続。

EV充電器
 2位に浮上。EVユーザーには必須の設備となるため、空室対策に有効

(※参照元 全国賃貸住宅新聞 <https://www.zenchin.com/news/content-639.php>)

(※上記は予想であり、弊社は一切の責任を負いかねます)



Terra Motors株式会社

テラグループにおけるEV事業の中核会社
 設立：2010年4月 本社：東京都港区新橋
 資本金：19億円(準備金含む) グループ資本金：100億円
 TEL.03-6823-4959 info@terramotors.co.jp

Terra Motors(株)が、管理組合様/マンションオーナー様より 駐車場におけるEV充電設備設置・運営を許諾され、エンドユーザー様へ充電サービスを提供するモデルです。
 設置工事費は、弊社基準の工事費内までとします。
 工事は、Terra Motors(株)の指定業者によって行ないます。
 駐車場の形態や、余剰電力の状況により、当サービスをご提供できない場合もございます。

インフラ事業は中長期事業であるため、企業としてのサステナビリティは極めて重要な要素であり、弊社サービスを採用していただく上での優位性のひとつと考えております。(グループのテラドローンにて、2022年3月、三井物産、SBIインベストメント、東急不動産HD、九州電力送配電、国交省参加の官民ファンド等より、資金調達を完了しています。)